

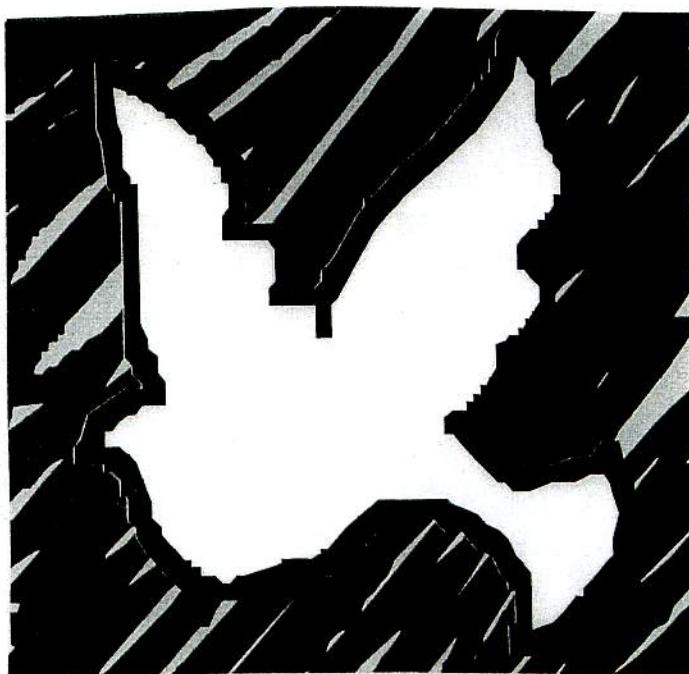
福岡 親の会

つばさ

H13.4.15

発行

No.1



去る1月21日、九大同窓会館にて 第4回「福岡親の会」つばさ定例会が行われました。今回は初のフリーマーケット・ぜんざい会を開くとあって、半年前から企画を温め、本番に備えました。当日は約80家族が参加、第一部では現在、北九州市の総合療育センターで言語聴覚士として活躍してらっしゃる松崎幸代さんとお母様の和子さんにこれまでの体験を発表をしていただきました。第二部のフリーマーケット・ぜんざい会では、お父さんお母さん方の情報交換だけでなく、患者であるお子さん同士の交流も随所で見られ、盛会のうちに終了しました。会を重ねるにつれ、交流も活発になってきているようです。大学関係者の皆様、フリーマーケットの品物を提供してくださった皆様を始め、会の開催にご尽力頂いたすべての方に厚く御礼申し上げます。

目次

松崎さん親子の体験発表	(別紙)
第四回交流会の模様	-2-
アンケートより	-4-
収支報告	-6-
第五回・定例会のお知らせ	-6-

松崎さん親子のお話を聞いて（アンケートより）

- 松崎さん親子のお話、他のお母様、お父様のお話が具体的に聞けて、とても良かったです。親子の対話（病気についての告知、治療や手術についての説明等）が必要だと思いました。病気に対する子供の気持ちも充分聞いてあげなければと思いました
- 私も今日からきちんと娘の質問に答えられる様に、自分なりの言葉で用意しておこうと思いました
- 松崎さん親子のお話が、ずしーんと心に響きました。親としての見解と子供本人としての思いの違いはとても難しいなあと思いました。子供の接し方の中でやはり誠実に事実を伝えていけたらと改めて思いました。ありがとうございました。
- 当日、質問に丁寧にお答えいただいた、松崎さん親子に感謝致します



品物が集まるかどうか心配しましたが、皆さんのご協力でたくさん集まりました。値段は、どれも安く品物を提供して下さった方にちょっと申し訳ないかなと思いました。当日は、レジのお手伝いをしましたが、何度も買いに来て下さる方でとても忙しく、回りを見る暇もない程でした。準備はたいへんでしたが、お友達も増え、楽しかったです。参加して下さった先生方、学生さんお疲れ様でした。

バザー担当 秋山 清美

最初の予定では豆から煮て、当日持ち寄ってということで大変だな…と思っていましたが、そこは経験豊富な世話人の方々の知恵で、手間をかけずにおいしいせんざいができ、精神的にも肉体的にも苦にならずに作ることができました。メンバーもチームワーク良く、またこの様な企画を通してもっともっと親子で和が広がっていけばと心から思いました。

個人的な感想

初めて子供を定例会に参加させ、遊び感覚バザーに、おせんざいにと楽しませて頂いた後に、「お口の傷が同じ様にあるお友達がたくさんいたでしょ」と聞いた時、そのことには全く気づいていなかったのですが、小学校では自分だけなぜ?と思っていたのでしょうか、「えっこんなの私だけじゃないの?」って目が明るくなかった（いつも暗いわけではないのですが）のがとても印象的でした。あらためて「つばさの会」の一員であった事が良かったと思えた一日でした。これからも宜しくお願ひしますという気持ちです。

せんざい担当 都甲 操

バザー&ぜんざい 収支報告

	入 金	出 金(税込)	残 金
(不要品バザー)			
収益金	60,030		
ビニール袋		262	
福岡市助成金	20,000		
小 計	80,030 -60,030	262	29,268 -59,768
(ぜんざい会)			
募金箱	31,131		
ゆで小豆 1kg入 398円×10缶		4,179	
白玉 80玉入 580円×5袋		3,045	
漬物 1袋		273	
箸 79円×2袋		166	
ウーロン・緑茶 2L入 148円×18本		2,797	
容器アルミ箔		101	
小 計	31,131	10,561	20,570
(会 費)	49,900		49,900
実行委員への交通費 1000円×13名		13,000	-13,000
合 計	161,061 +11,061	23,823	139,238 +17,238

◎第5回 定例会の御案内

6月10日 10時より、九大同窓会館にて、第五回定例会開催を予定しています。ぜひ、御出席ください。

内容 勉強会
発音・言語訓練について

緒方先生

交流会

アンケート結果

A 講演会について

◎希望の講演内容

- ・ 親同士、子ども同士の座談会
- ・ 子どもへの告知の時期について
- ・ 経験談を再度希望（多数）
- ・ 男性患者の経験談を聞きたい
- ・ 成人後まで（結婚）の経験談を聞きたい
- ・ ピアカウンセリングの話
- ・ 乳児、学童期、思春期など発達段階でわけた講演会
- ・ 虫歯、手術について

◎その他のご意見

- ・ 松崎さん親子のお話が心に響いた。
- ・ 親子の対話を大事にしていきたい。
- ・ 松崎さん親子のお話はハキハキしていて、とてもわかりやすかった。
- ・ 悩みが和らぐ会であった。
- ・ 少し、気持ちが軽くなった。
- ・ とても良かった。息子は将来、医者にならせようかなと思った。
- ・ 親の会が昔から有れば…ということばが心にしみた。
- ・ 子どもが大きくなつたので、昔からこういう会があればよかつた。
- ・ 子どもの会があればという意見に賛成です。こころの支えになるのではないか。

B バザーについて

◎催しの要望

- ・ 外向けのバザー
- ・ バザー＆ぜんざい会を再度希望
- ・ 親や子どもがふれあう催し（今回のような）
- ・ 小人数でゆっくり意見を交換できる場
(地理的条件の近いグループ、同じ問題をかけたグループ、年齢の近いグループ、先輩の話を聞きたいグループなど)
- ・ お茶会のようなもの（こどもと共に）、もっと多くの方々とお話したい
- ・ 子ども同士の交流会（年齢○学年別）

◎その他のご意見

- ・ スタッフと参加して、今までとは違ったつながりができた
- ・ 安くて良いものがたくさん買った。
- ・ ぜんざいおいしかったです。

C 「つばさ」に関してのご意見、要望

- ・ つばさのホームページを開設してみてはどうか。「つばさ」を知らない人が会のことを知る機会になると思うし、意見交換が出来るのではないか。
- ・ メールアドレスの開設
- ・ メールでの相談窓口
- ・ 子ども同士の交流
- ・ 昔から、こういう会があればという気持ちが有って、それが実現できたという思いです。
- ・ 福岡親の会を親子の会に改称してはどうか。
- ・ 午後からにして欲しい。
- ・ 初めて出席したが楽しかった。
- ・ 定例会以外では他の会員さんと会う機会が無いので、ちょっとした集まりが有れば出掛けたい。
- ・ 半年に一回ではなく、もっと高頻度（月1回）にお母さん同士の集まりを開いて、気軽に話せる場がほしい。

A. 講演について

1. 内容についてどう思いますか？

①よくわかった 37 ②わかった 5 ③むずかしかった 0

2. 時間についてどう思いますか。

①長い 0 ② 適当 43 ③ 短い 0

3. 次回の講演内容についての要望

→前項をご覧ください

4. その他の御意見

→前項をご覧ください

B. バザー・せんざい会について

1. 内容についてどう思いますか

①たいへんよい 13 ②よい 25 ③ふつう 3 ④よくない0 ⑤たいへんよくない 0

2. 雰囲気についてどう思いますか

①たいへんよい 15 ②よい 23 ③ふつう 2 ④よくない0 ⑤たいへんよくない 0

3. 次回の催しについての要望

→前項をご覧ください

4. その他の御意見

→前項をご覧ください

C 福岡親の会「つばさ」全般にわたっての意見・要望

→前項をご覧ください

